

舗装のことならなんでもお尋ねください。
お気軽にお立ち寄りください。



大林道路の環境技術

舗装が見えるショースペース



名古屋営業所

〒496-0037
愛知県津島市西愛宕町2丁目29番地
TEL:0567-28-7600 FAX:0567-28-7601

大林道路株式会社

本店	〒101-8228	東京都千代田区猿楽町2-8-8	☎03(3295)8860	●お問い合わせは…
技術研究所	〒204-0011	東京都清瀬市下清戸4-6-40	☎042(495)6800	
機械センター	〒346-0035	埼玉県久喜市清久町6-5	☎0480(23)6100	
北海道支店	〒060-0001	北海道札幌市中央区北一条西2-9	☎011(241)1828	
東北支店	〒980-0014	宮城県仙台市青葉区本町2-5-1	☎022(225)4437	
北信越支店	〒950-0914	新潟県新潟市中央区紫竹山1-5-6	☎025(243)6807	
関東支店	〒101-0052	東京都千代田区神田小川町3-20	☎03(3296)6680	
中部支店	〒460-0002	愛知県名古屋市中区丸の内2-18-25	☎052(222)5161	
大阪支店	〒530-0047	大阪府大阪市北区西天満1-2-5	☎06(6360)7110	
中国支店	〒730-0051	広島県広島市中区大手町3-7-2	☎082(243)1966	
四国支店	〒760-0007	香川県高松市中央町11-11	☎087(833)3729	
九州支店	〒812-0011	福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-1	☎092(432)0884	

大林道路ホームページアドレス
www.obayashi-road.co.jp



大林道路株式会社 名古屋営業所

大林道路のみちづくり

みちづくりを通して社会とつながる

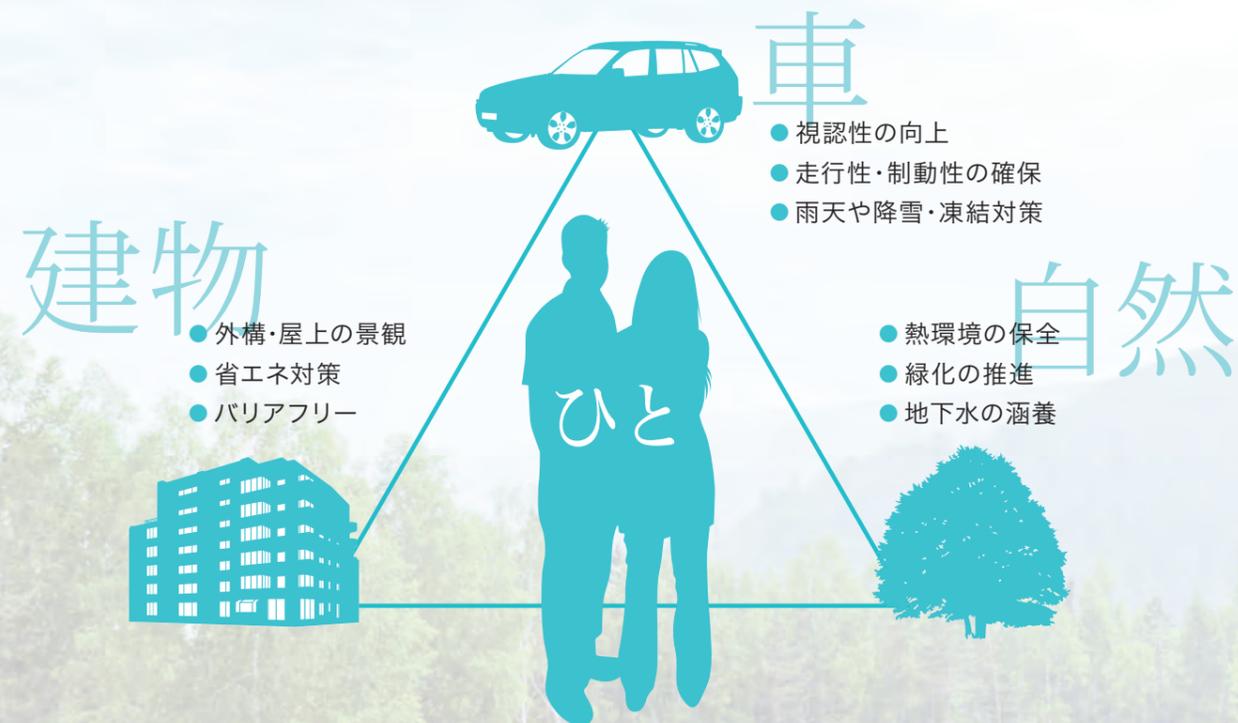
私たちの生活は“みち”とともにあります。

車をたくさん通す高速道路や幹線道路、子どもたちが遊ぶ公園、買い物で訪れる商店街…

“みち”の役割は様々です。安全、安心、快適な環境や街の景観に配慮した“みち”づくりを

大林道路は目指しています。

ひとが真ん中の“みちづくり”



“みちづくり”のサポート



大林道路の環境への取り組み

大林道路の環境方針

私たちは地球を汚染から守るため環境経営に取り組みます。

「もったいない」気持ちを大切に資源の有効利用

当社の環境技術により住みたい街づくりに貢献

寒冷地対策の凍結抑制舗装、二酸化炭素削減対策の中温化・常温舗装、ヒートアイランド対策の熱環境改善工法など環境方針にのっとり、“環境”をキーワードに舗装技術の開発・向上・維持に努めています。



大林道路の環境技術

次世代に残したい
地球環境

生態系 らせん魚道など
大気・土壌・水質 AML 工法など
リサイクル オークウッドなど

公害に悩まされない
都市環境

熱環境改善 涼畳など
騒音対策 MAP 工法など
都市型洪水 水とりこまちなど

安全で快適
生活環境

ライフライン 光硬化工法など
安全安心 オークサイレントなど
景観・緑化 グリーンキューブライトなど

ヒートアイランド現象への対策

熱環境の保全に向けた総合的な対策が必要です！

快適な都市空間を構築し、次世代に引き継いでいくためには、環境保全対策が必要不可欠となります。特に肉眼では見ることのできない「熱」のような環境要因を悪化させないためには、その性質をよく理解して、総合的、かつ持続的な対策を講じる必要があります。

大林道路は、都市の熱環境を総合的に改善する「熱環境改善工法トータルプログラム」を提案して

います。私たちの事業領域である舗装を中心に、熱環境の悪化に結びつく熱循環や水循環の阻害要因を足もとから改善し、都会の夏を過ごしやすいものにしていきたいと考えています。こうした取り組みにより、その先にあるヒートアイランド現象や地球温暖化現象といった大きな環境問題の解決に少しでも寄与できるものと確信しています。

名古屋営業所の環境保全対策・景観舗装

暑い名古屋を
少しでも
涼しく快適にしよう

環境・景観に
配慮した
舗装を体験しよう

名古屋営業所 舗装のショースペース

温度の違いを
調べよう

直に触れて
体感しよう

壁面緑化

太陽光発電

07 涼曇・自動散水装置付

保水材が水を含み気化熱で温度を下げます。
表面温度が40℃になると自動的に散水します。

散水装置

05 オークサンド

砂と脱色アスファルトを用いた舗装です。
自然な質感を残し親しみのある歩行感をだします。

09 オークスルー

排水に優れ水はねを抑制します。
騒音を低減する効果が期待できます。

11 導光板
ECO Light

06 遮熱透水平板ブロック

赤外線を反射して舗装路面温度上昇を
抑える平板ブロックです。

04 熱交換塗料・密粒舗装

太陽光線のエネルギーを吸収しにくい特殊材料が
入った塗料を塗布しています。

02 IRガード・密粒舗装

遮熱材を混入した樹脂を表面に塗布する舗装です。
一般的に約10℃の路面温度低減効果があります。

08 水とりこまち

厚さ3cm程度の排水性舗装で、カラー化が可能です。
既存の舗装の水たまりを抑制します。

01 IRガード・オークスルー

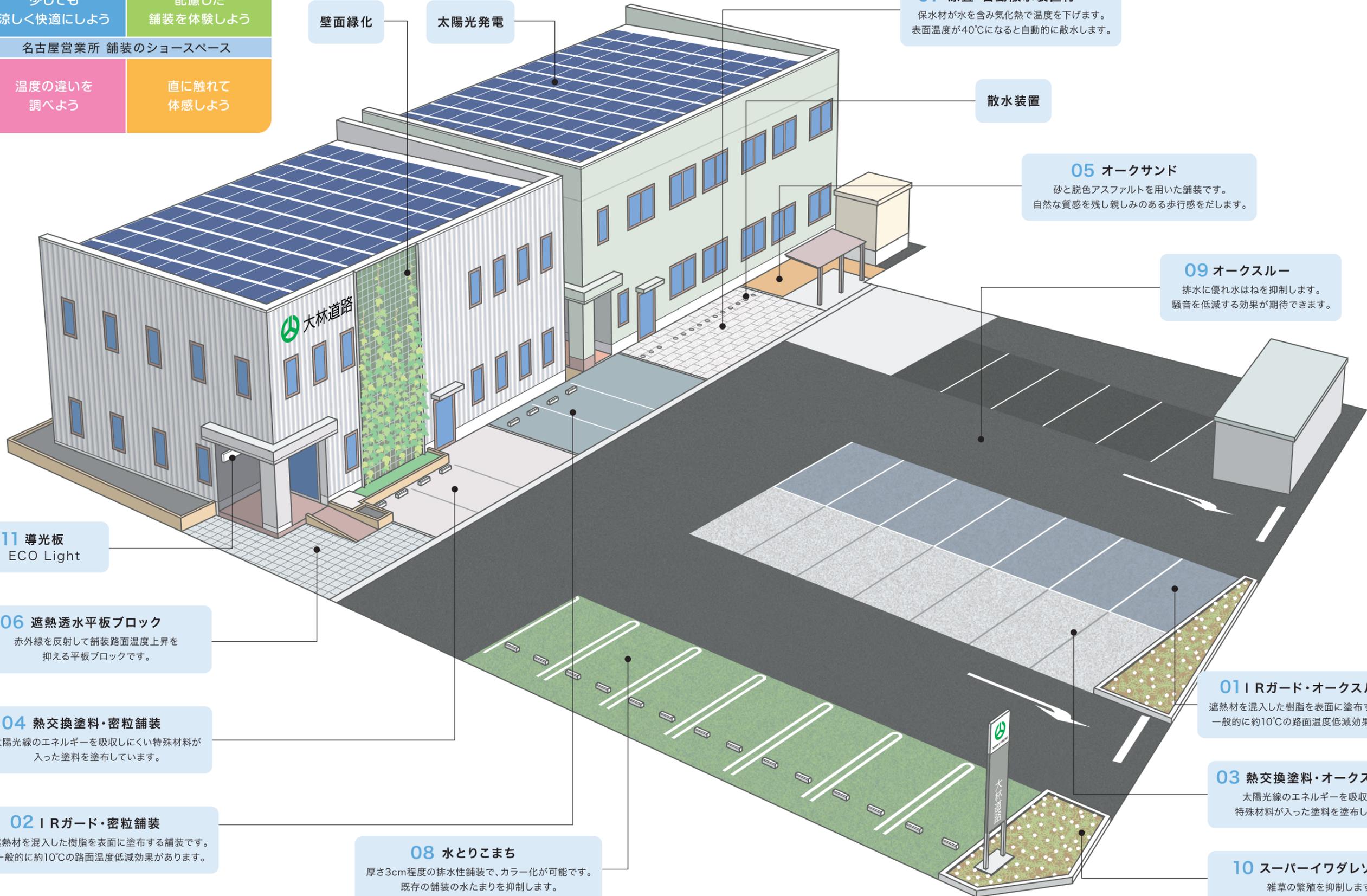
遮熱材を混入した樹脂を表面に塗布する舗装です。
一般的に約10℃の路面温度低減効果があります。

03 熱交換塗料・オークスルー

太陽光線のエネルギーを吸収しにくい
特殊材料が入った塗料を塗布しています。

10 スーパーイワダレソウ

雑草の繁殖を抑制します。



技術紹介

01・02

IR ガード (遮熱性舗装)



太陽光の近赤外線を高反射する遮熱塗料を塗布する工法です。

未塗布のアスファルト舗装に比べ、約10℃の路面温度低減効果があります。

着色も自在で、既設の舗装にも適用できます。

03・04

熱交換塗料



太陽光線のエネルギーを吸収しにくい特殊材料が入った塗料を塗布する工法です。

未塗布のアスファルト舗装に比べ、約10℃の路面温度低減効果があります。

ローラーや簡易な塗布装置で塗布することが可能なため、小規模施工にも対応できます。

05

オークサンド (土系舗装)



砂や真砂土と脱色アスファルトを用いた土系舗装です。

砂の風合いを表現でき、公園などの景観に合います。

軽車両の通行も可能です。

06

遮熱透水平板ブロック



太陽光の近赤外線を反射して温度上昇を抑制する遮熱透水平板です。

アスファルト舗装と比べ約10℃の路面温度低減効果があります。

07

涼畳・ハイシールM (保水性舗装)



ショットブラストと目地切りで石畳風になる景観舗装です。

保水材が水を含み、気化熱で路面温度を下げます。

硬質砂岩や石灰岩の配合を変えて、色の濃淡や感触の変化を楽しめます。

08

水とりこまち (小粒径薄層排水性舗装)



粒径10mm以下の小粒径骨材を使用した排水性舗装です。

雨水が舗装内部を通り排水されることで、水たまりができにくく、快適な歩行ができます。

小粒径であるためにキメが細かい仕上がりとなり、また、着色することでカラー化も可能で景観性が良好です。

09

オークスルー (透水性舗装)



雨水が舗装内部を通り、そのまま地中へ浸透します。

車両走行による騒音を低減します。

雨水が路面に溜まりません。

10

スーパーイワダレソウ (緑化)



増殖性に優れ、芝の10倍の速さで地表を覆います。

雑草の繁殖を抑制します。

メンテナンスの手間がかりません。

11

導光板 ECO Light (LED 導光板パネル)



ガラス板の面が光る看板です。

LED でカラフルに光らせることができます。

ガラスの特徴を活かしてデザイン性の高い看板を作ることができます。

舗装のショースペース

舗装を見て触って体感しよう!

夏が暑い!名古屋を快適にするための舗装を揃えています。

名古屋営業所内には、路面温度の上昇を抑制する機能を持った保水性舗装「涼畳」や遮熱性舗装「IRガード」および公園の園路などに使われる土系舗装「オークサンド」など、9種類の舗装があり、どなたでも見学いただけます。

■ 路面の温度を「見て」みよう!

各種舗装には路面温度計を設置し、常時計測・記録しています。温度変化の記録をすることにより、遮熱性舗装・保水性舗装の経年変化をみています。



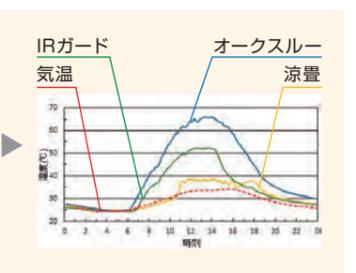
■ 路面温度を計測



■ 屋外に路面温度を表示



■ 屋内のモニターに路面温度を表示



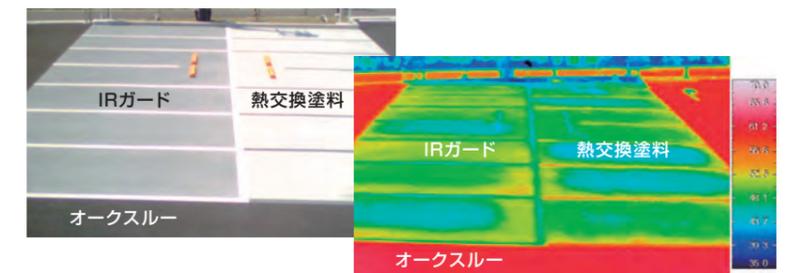
■ 温度差グラフ
平成28年7月19日(最高気温34.7℃)

■ 舗装を「触って」比べてみよう!

素手で触ると温度差が体感できます。色での違い、舗装の構造での違いを比べてみてください。



■ 素手で体感できます



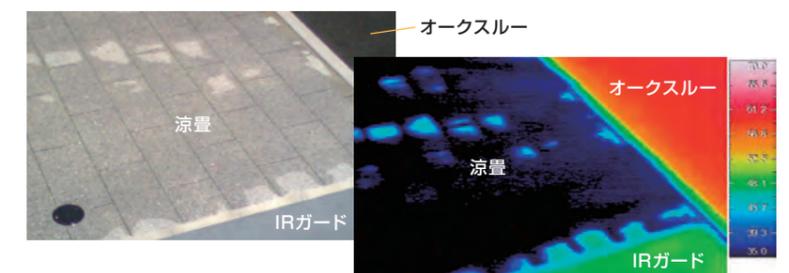
■ IRガード・熱交換塗料 温度比較(平成28年8月9日13時頃)

■ 打ち水の効果を体感しよう!

「涼畳(すずだたみ)」のエリアには散水装置が設けてあります。打ち水をするるとどのような変化があるか、夏の暑い日にぜひ体験してみてください。



■ 涼畳 散水装置(拡大)



■ 涼畳(散水後) 温度比較(平成28年8月9日13時頃)